**プレスリリース（報道発表）**

*[ここに各団体のロゴを記入]*

**緊急リリース**

**[日付]**

**オンライン有権者登録が10ヶ国語で利用できるようになりました。**

州の有権者登録のウェブサイトに、中国語、ヒンディー語、日本語、クメール語、韓国語、タガログ語、タイ語、ベトナム語が追加されました。

*連絡先：名前、役職、電話番号*

サクラメント - 2012年に英語とスペイン語でスタートしたカリフォルニアのオンライン有権者登録サイトが現在拡張され、中国語、ヒンディー語、日本語、クメール語、韓国語、タガログ語、タイ語、ベトナム語を含む8言語が追加されました。各利用者はhttp://registertovote.ca.govにアクセスし、上記の言語で利用可能なオンラインフォームに必要事項を記入することで有権者登録ができます。

オンライン有権者登録は、お近くのDMVに出向いて登録したり、ダウンロードしたフォームに各人で記入して郵送することで行ってきた選挙登録に取って代わる便利なサービスです。 2012年11月の選挙の前には、50万人以上の人々が、新たな有権者として、オンライン有権者登録のウェブサイトを利用しました。

法案の支持者はオンライン有権者登録が複数の言語で提供されることで、有権者登録率が比較的低い傾向のあるカリフォルニア州に住むアジア系アメリカ人とラテンアメリカ系住民の間での登録者の増加に役立つこと を期待しています。2012年の選挙の際は、カリフォルニア州の非ヒスパニック系白人の72％ およびアフリカ系アメリカ人の69％が有権者登録したとされる中、アジア人の登録者はわずか58 ％であり、ラテンアメリカ系は57％に留まりました。

“[ここに引用文を表記、2ページ目にある引用文を参照してください] ,” と「 [団体名]の[氏名]

オンライン有権者登録ウェブサイトでは、スマートフォンやタブレットユーザーが簡単にオンラインで登録することができるよう、大幅に改善されたモバイル·インターフェースも備えています。

カリフォルニアにお住まいの方で、11月4日の選挙で投票されたいと考えている方は、10月20日（月曜日）まで有権者登録する必要があります。すでに有権者登録済みの方は、ご自身の住所更新や自分の政党所属を変更したい場合を除き、再登録する必要はありません。

＃＃＃

**各団体名をここに記入**

***ここに各団体のウェブアドレス（?）を記入***

**サンプルプレスリリース上で使用可能なコミュニティ団体の引用文のトピック例：**

「私たちは、メディア、企業、宗教団体、文化活動団体など、コミュニティのすべての関係者に対し、オンライン有権者登録に対する関心を高めるべく強く推奨していきます。私たちは、自分達がウェブサイトを変更し、オンライン有権者登録サイトへのリンクを載せたように、他団体・個人が私たちに続き自身のサイトの変更をする事を願っています。 」

「カリフォルニアでは投票可能な600万人以上の住民が有権者登録を行なっていません。オンライン有権者登録は、そうした状況を変える事に役立ちますが、それはコミュニティのすべての人が助け合いオンライン有権者登録を世に知らせるという前提に基づいています。」

「 \_\_\_\_の\_\_\_％の方々は英語力が限られています。各言語でのオンライン有権者登録は、私たちの地域社会の人々が直面している有権者登録への障害をなくす大きな可能性を持っています。 」

**コミュニティー団体用の引用可能なデータ：**

以下は、さまざまな人口グループ別の英語を話せる能力が十分ではない者の割合（州全体の人口の５歳以上を対象） ：

* カンボジア系米国人, 44%
* 中国系米国人(台湾人を含まない), 43%
* フィリピン系米国人, 19%
* インド系米国人, 23%
* 日系米国人, 18%
* 韓国系米国人, 48%
* ラテンアメリカ人, 38%
* 台湾系米国人, 47%
* タイ系米国人, 41%

ベトナム系米国人, 52%